

にきび治療とスキンケア. ラロッシュポゼWEBセミナー, 2020.9
(講演)

低フルエンス照射による色素性疾患の治療: Qスイッチアレキサンドライトレーザー. 第40回日本レーザー医学会総会, 静岡, 2019.10
(学会 シンポジウム発表)

ケミカルピーリング 私の工夫 肝斑・シミ. 美容皮膚医学 BEAUTY
Vol.2 No.5 54-59, 2019.5 (医学雑誌)

肝斑に対する低フルエンス照射: 755nmナノ秒レーザー. 日本レーザー医学会誌 39 巻 2 号126-130, 2018.8 (論文)

Qスイッチアレキサンドライトレーザーによる色素性疾患の治療.
シネロンキャンデラレーザーアカデミー, 福岡, 2018.6 (講演)

Qスイッチアレキサンドライトレーザーによる色素性疾患の治療
～青あざ、シミ、脂漏性角化症からデフォーカス照射によるリジュビネーションまで～. シネロンキャンデラレーザーアカデミー,
東京, 2017.10 (講演)

Qスイッチアレキサンドライトレーザーによる色素性疾患の治療.
何でも聞ける臨床セミナー, 札幌, 2017.7 (講演)

Qスイッチアレキサンドライトレーザーによる色素性疾患の治療
～青あざ、シミ、脂漏性角化症からデフォーカス照射によるリジュビネーションまで～. シネロンキャンデラレーザーアカデミー,
千葉, 2017.3 (講演)

短波長を含むIPLによる光老化皮膚に対する治療効果の検討.
第56回日本形成外科学会総会, 東京, 2013.4 (学会発表)

母斑・血管腫のレーザー治療. 第 1 回形成外科城東フォーラム, 東京, 2012.6 (研究会発表)

フラクショナルレーザー (Lux1540・XDハンドピース) の治療効果の検討. 第 55 回日本形成外科学会総会, 東京, 2012.4 (学会発表)

フラクショナルレーザー (Lux1540・XDハンドピース) の瘢痕に対する治療効果の検討. 第 30 回日本臨床皮膚外科学会, ハノイ, 2012.2 (学会発表)

莓状血管腫に対する早期レーザー治療の効果と合併症の検討ー短パルス幅色素レーザーと皮膚冷却装置付き長パルス幅色素レーザーの比較検討ー. 東京女子医科大学雑誌 第 81 巻 41ー45, 2011.8 (学位論文)

フラクショナルレーザー (Lux1540™) のXDハンドピースと従来型ハンドピースの比較検討. 第 54 回日本形成外科学会総会, 徳島, 2011.4 (学会発表)

莓状血管腫のレーザー治療ー従来型色素レーザーと皮膚冷却装置付き長パルス幅色素レーザーの比較検討ー. 第 53 回日本形成外科学会総会, 石川, 2010.4 (学会発表)

フラクショナルレーザーによるリサーフェシングの治療経験. 第 33 回日本美容皮膚科学会, 新潟, 2009.8 (学会発表)

フラクショナルレーザーによるリサーフェシングの治療経験. 第 29 回日本レーザー医学会, 東京, 2008.10 (学会発表)

atrophic dermatofibroma の一例. 日本皮膚科学会東京支部会, 東京, 2005.7 (学会発表)

外陰部に単発した若年性黄色肉芽腫の1例. 日本皮膚科学会東京支部会, 東京, 2005.1 (学会発表)

人工真皮と凍結保存同種培養真皮線維芽細胞の併用—第2報 術後植皮片質感の客観的評価—. 日本形成外科学会誌 第19巻 172-175, 1999.3 (論文)

MRSA化膿性肘関節炎を併発した小児熱傷の1例. 第7回日本熱傷学会関東地方会, 東京, 1999.2 (学会発表)

移植後皮弁の色調に関する検討. 第16回日本頭蓋顎顔面外科学会, 北海道, 1998.11 (学会発表)

人工真皮移植症例の知覚に関する検討. 第311回東京女子医科大学学会, 東京, 1998.7 (学会発表)

人工真皮と凍結保存同種培養真皮線維芽細胞の併用—第2報 術後植皮片質感の客観的評価. 第42回日本形成外科学会総会, 京都, 1998.4 (学会発表)

人工真皮移植症例の知覚に関する検討 (第1報). 日本形成外科学会誌 第17巻 623-629, 1997.10 (論文)

人工真皮移植症例の知覚に関する検討 (第1報). 第40回日本形成外科学会総会, 宮崎, 1997.4 (学会発表)